



新橋小学校

# 学校だより

令和5年4月28日  
令和5年度 第2号

## 新年度1か月を終えて

副校長 青木 英一郎

「おはようございます！」

毎朝、門に立っていると、子どもたちの元気なあいさつで一日の始まりを感じます。子どもたちの元気なあいさつそして笑顔は、「今日も一日頑張ろう」という私たちの活力の源にもなっています。

学校では、「こんにちは」「ありがとうございます」「さようなら」などと、いろいろな場面で子どもたちのあいさつを耳にします。あいさつは人と人との関係をよりよくするために欠かせないものです。このあいさつをもっと多くの方が、多くの場面で、元気にそして明るく笑顔で交わすことができれば、学校生活はもっと楽しく、豊かなものになると思います。家族そして友だち、地域の方々、学校の職員と元気なあいさつを交わし、お互いの心がより通い合うよう、まずは「おはよう（ございます）」を大切にしてほしいと思います。

新橋小学校には、「笑顔」「なかよし」「チャレンジ」という3つの合言葉があります。進級して約1か月、合言葉に沿った子どもたちの姿を紹介したいと思います。

**『笑顔』** 子どもたちは入学式や始業式で新しい友だちや先生たちとの出会いに少し緊張しながらも、たくさんの笑顔が溢れていました。

**『なかよし』** 1年生は、クラスの友だちと学校探検をしました。お互い声をかけ合いながら、みんなとはぐれないように歩いている姿はとても微笑ましいものでした。2年生から6年生は学年集会を行い、クラスを越えた同じ学年の友だちとの交流を深めていました。朝の通学班の登校では、安全を気にかける声かけが多く見られ、上級生が下級生を守ろうとする思いが伝わってきました。

**『チャレンジ』** 各学級の教室や廊下には自己紹介カードが掲示されています。そのカードからは、新しい学年に対する子どもたちの目標が書かれ、様々な思いも伝わってきます。「できるようにになりたい。分かるようにになりたい。」という目標をもって一日一日を過ごすことは、まさに「挑戦=チャレンジ」と言えるでしょう。

このように、子どもたちは友だちと共に、先生と共に毎日成長しています。ご家庭や地域でも、この1か月間に子どもたちが成長した姿が見られたのではないのでしょうか。

「笑顔」や「なかよし」、「チャレンジ」する子どもたちを私たちは学校全体で応援し、子どもたちの成長のために力を尽くしていきたいと思っています。引き続き、新橋小学校の子どもたちへの励ましと本校教育活動へのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。